

手取川上流(別当谷)での災害復旧事業 (石川県 白山市)

1. 災害概要

手取川上流部別当谷において、平成16年5月17日に前線通過に伴う大雨と融雪により、大規模な土石流が発生し、砂防堰堤19基、護岸2箇所及び砂防工事用仮橋や登山用吊橋を流出させるなど大きな被害を被りました。

この別当谷には34基の砂防堰堤群があり、土石流に対して、土石流捕捉・渓岸浸食防止などの効果を発揮し被害の軽減に大きな役割を果たしたが、今回堰堤等の被害を受けたことから、災害復旧により腹付けによる補強を行い、堰堤の安定性向上を図ります。

2. 事業の経緯

平成16年度 復旧着手、平成18年度 復旧完了

3. 平成17年度の実施内容

- ・施工箇所 白山市白峰地先
- ・実施内容 土石流により被災した砂防堰堤19基、護岸2箇所を復旧。

